

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第1区分
 【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2005-523709(P2005-523709A)
 【公表日】平成17年8月11日(2005.8.11)
 【年通号数】公開・登録公報2005-031
 【出願番号】特願2003-587984(P2003-587984)
 【国際特許分類】

C 1 2 N 5/10 (2006.01)
C 1 2 N 7/02 (2006.01)
C 1 2 Q 1/04 (2006.01)
G 0 1 N 33/569 (2006.01)
G 0 1 N 33/577 (2006.01)
C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 5/00 B
 C 1 2 N 7/02
 C 1 2 Q 1/04
 G 0 1 N 33/569 L
 G 0 1 N 33/577 B
 C 1 2 N 15/00 Z N A A

【手続補正書】

【提出日】平成17年7月5日(2005.7.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

MvILu-hFと称されるトランスジェニック細胞系。

【請求項2】

(a) MvILu細胞系と比較して、インフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択される少なくとも1つのウイルスに対する感受性の増大、並びに(b) MvILu細胞系と比較して、インフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択される少なくとも1つのウイルスでの接種時におけるおける感染性ビリオンの生産性の増強、からなる群より選択される特性を有する、MvILu-hFと称されるトランスジェニック細胞系から確立された細胞系。

【請求項3】

細胞系がインフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択される少なくとも1つのウイルスに対するMvILu-hFと称される細胞系の感受性を有している請求項2記載の細胞系。

【請求項4】

(a) MvILuと比較して、インフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択される少なくとも1つのウイルスに対する感受性の増大、並びに(b) MvILuと比較して、インフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択される

少なくとも1つのウイルスでの接種時における感染性ビリオンの生産性の増強、からなる群より選択される特性を有する、ヒトフリンを発現するトランスジェニックミンク肺上皮細胞系。

【請求項5】

ヒトフリンは配列番号1の配列によりコードされる請求項4記載の細胞系。

【請求項6】

インフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択される少なくとも1つのウイルスに対するMvILu-hFと称される細胞系の感受性を有する、請求項4記載のトランスジェニックミンク肺上皮細胞系。

【請求項7】

ヒトフリンを発現するトランスジェニックミンク肺上皮細胞を含む組成物であって、該細胞が(a) MvILu細胞系と比較して、インフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択される少なくとも1つのウイルスに対する感受性の増大、並びに(b) MvILu細胞系と比較して、インフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択される少なくとも1つのウイルスでの接種時における感染性ビリオンの生産性が増強、からなる群より選択される特性を有する、組成物。

【請求項8】

トランスジェニックミンク肺上皮細胞とは異なる第2細胞型をさらに含む組成物であって、該トランスジェニックミンク肺上皮細胞および該第2細胞型は混合細胞型培養物中にある、請求項7の組成物。

【請求項9】

MvILu-hFと称されるトランスジェニック細胞系を含む組成物。

【請求項10】

MvILu-hF細胞とは異なる第2細胞型をさらに含む組成物であって、該MvILu-hF細胞および該第2細胞型は混合細胞型培養物中にある、請求項9の組成物。

【請求項11】

MvILu-hFと称されるトランスジェニック細胞系から確立された細胞を含む組成物であって、該確立された細胞が(a) MvILu細胞系と比較して、インフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択される少なくとも1つのウイルスに対する感受性の増大、並びに(b) MvILu細胞系と比較して、インフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択される少なくとも1つのウイルスでの接種時における感染性ビリオンの生産性が増強、からなる群より選択される特性を有する、組成物。

【請求項12】

確立された細胞とは異なる第2細胞型をさらに含む組成物であって、該確立された細胞および該第2細胞型は混合細胞型培養物中にある、請求項11の組成物。

【請求項13】

以下を含む、試料中のインフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択されるウイルスの検出方法：

- a) i) 該ウイルスの含有が疑われる試料；および
- ii) MvILu-hFと称される細胞を含む組成物；

を提供する段階；

- b) 該細胞に該試料を接種して、接種細胞を生成する段階；並びに
- c) 該ウイルスの存在に関して該接種細胞を観察する段階。

【請求項14】

MvILu-hF細胞とは異なる第2細胞型をさらに含む方法であって、該MvILu-hF細胞および該第2細胞型は混合細胞型培養物中にある、請求項13の方法。

【請求項15】

インフルエンザA型ウイルス反応性モノクローナル抗体、インフルエンザB型ウイルス反

応性モノクローナル抗体、およびパラインフルエンザウイルス3反応性モノクローナル抗体からなる群より選択されるモノクローナル抗体を提供する段階をさらに含み、工程c)は該ウイルスを観察するために該モノクローナル抗体を使用することを含み、請求項13の方法。

【請求項16】

以下を含む、試料中のインフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択されるウイルスを検出するためのキット：

a) MvILu-hFと称される細胞を含む組成物；および

b) インフルエンザA型ウイルス反応性モノクローナル抗体、インフルエンザB型ウイルス反応性モノクローナル抗体、およびパラインフルエンザウイルス3反応性モノクローナル抗体からなる群より選択されるモノクローナル抗体。

【請求項17】

MvILu-hF細胞とは異なる第2細胞型をさらに含み、該MvILu-hF細胞および該第2細胞型は混合細胞型培養物中にある、請求項16のキット。

【請求項18】

以下を含む、インフルエンザA型ウイルス、インフルエンザB型ウイルス、およびパラインフルエンザウイルス3からなる群より選択されるウイルスを生成する方法：

a) i) ウイルスを含有する試料；および

ii) MvILu-hFと称される細胞を含む組成物；

を提供する段階；並びに

b) 該細胞に該試料を接種して、接種細胞を生成し、ここで該接種細胞は該ウイルスを生成する段階。

【請求項19】

a) ミンク肺上皮細胞およびヒトフリンをコードする核酸を有するベクターを提供する段階；および

b) 該細胞が該ヒトフリンを発現するような条件下で、該細胞に該ベクターをトランスフェクトする段階

を含む方法。

【請求項20】

請求項19記載のトランスフェクトされた細胞。